

様式第12号 (第10条関係)

まちづくりチャレンジ協働事業補助金実績報告書

2023年11月30日

NPO 法人
恵庭市市民活動センター運営協議会
理事長 川原 淳一 様

団体名 私たちのまちで骨髄ドナー制度を考える
代表者 白崎 亜紀子
住所
電話

2023年10月6日付特恵活第26号をもって交付決定のあった恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金に係る実績報告について、恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付要綱に基づき交付された補助金の交付に関する事務手続き要領第10条の規定により下記のとおり報告します。

記

- 1 協働事業の名称 : 骨髄等移植に関する普及啓発セミナー
- 2 補助金交付決定額 150,000円
- 3 補助対象事業の決算額 253,625円
- 4 実施期間 2023年11月7日 から2023年11月7日 まで
- 5 添付書類
 - (1) まちづくりチャレンジ協働事業報告書 (様式第13号)
 - (2) まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書 (様式第14号)
 - (3) その他理事長が必要と認める書類



まちづくりチャレンジ協働事業報告書

協働事業の名称	骨髄等移植に関する普及啓発セミナー		
団体名	私たちのまちで骨髄ドナー助成制度を考える会/NPO 法人おはな	実施場所	恵庭市民会館大ホール
担当課	保健福祉部 保健課		

協働事業の実施状況 ※いつ、どこで、なにを、どうしたか記入してください。	下記のとおり事業を実施しました。 日時：2023年11月7日（火）13:30～16:00 場所：恵庭市民会館大ホール 内容：フリーアナウンサー笠井信輔氏の講演と、ドキュメンタリー映像の上映およびトークセッションを2部構成で実施。 動員数：約300名 主催：私たちのまちで骨髄ドナー助成制度を考える会 共催：恵庭市・NPO 法人おはな 後援：恵庭商工会議所・北海道新聞社千歳支局・メディアコム・e-niwa ※詳細は、別紙 事業実績報告書のとおり。
協働事業の成果 ・事業内容の成果 ・協働で取り組んだことの効果等	団体の成果 経験談を交えた講師講演とトークセッションによって、広く来場者へ「骨髄ドナーを支える環境づくり」の重要性の理解促進や、ドナー助成制度の活用および企業等の休暇制度導入に向けた機運醸成へとつなげることが出来たものと考察します。 担当課の成果 目的である、「骨髄ドナーを支える環境づくり」に向けた、現状や課題、各種制度について、講演やトークセッションを通して、多くの方に、重要性和理解が深化したと思います。 また、共催という形でセミナーを実施することで、互いの知見やフレキシブルな対応により、一層の相乗効果が生まれたと思います。
協働事業の実施時における役割分担	団体の役割 本セミナーの企画・運営等について、共催団体である恵庭市とNPO 法人おはなと相互連携を図りながら実施。 担当課の役割 本セミナーの企画・運営支援等に加え、事前の広報活動や、当日の会場設営から、運営全般におけるサポート。
次年度以降の見通しと課題	団体として 若い世代に対するドナー登録の働きかけや、骨髄等移植についての普及啓発ならびにドナー助成制度の理解促進につなげる周知広報等を継続的に実施していきたい。 担当課として 骨髄ドナーの現状や課題を踏まえ、理解促進を図りたい年代層やセミナーの手法を検討して、広く普及啓発を行いたいです。 共通して 1人でも1秒でも早く、誰かの命を救う可能性のあるドナー登録への理解促進へとつなげるために、日本赤十字社や、骨髄バンク、恵庭市と連携して情報発信を高めていきたい。

※ 周知用チラシや実施時に記録した写真等を添付してください。

※ 記載欄が不足する場合は別途資料を添付しても構いません。

*自己評価

評価欄にあてはまる数字を記入してください。

4…できた（非常にあった）

3…概ねできた（あった）

2…あまりできなかった（あまりなかった）

1…ほとんどできなかった（ほとんどなかった）

項目	評価者	評価	1や2の場合、その理由
課題や目的を共有す ることができたか	団体	4	
	担当課	4	
目的は達成できたか	団体	4	
	担当課	4	
計画どおり進めるこ とができただか (事業費、実施体制、自 主自立性等)	団体	3	
	担当課	3	
市民ニーズは反映さ れたか (不特定多数の利益、ま ちづくりへの寄与等)	団体	4	
	担当課	4	
互いの役割分担はし っかりできたか	団体	4	
	担当課	4	
協働で事業実施をし た効果があったか	団体	4	
	担当課	4	

まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書

協働事業の名称：骨髄等移植に関する普及啓発セミナー

1 収入

(単位：円)

項 目	金 額		説 明 (積算等)
	予算	決算	
まちチャレ交付	150,000	150,000	NPO 法人おはなの共催申請。
自主財源	100,000	103,625	わたまち寄付金より。
合 計	250,000	253,625	

2 支出

(単位：円)

項 目	金 額		説 明 (積算等)
	予算	決算	
講師諸謝金	200,000	200,000	<u>笠井信輔氏 講師料 (旅費交通費・税込み)</u>
広告宣伝費	34,000	38,453	<u>チラシ印刷¥21,253+¥6,200 計¥27,453</u> <u>各デザイン制作費¥11,000</u>
通信費	3,440	420	<u>郵送代 (礼状・報告書送付等)</u>
諸経費	12,560	13,982	<u>演者ケータリング (お弁当¥6,600、お茶 ¥648、謝金相当菓子折¥4,920 計¥12,168</u> <u>消耗品等 (スタッフパスケース、養生テープ 等¥1,814)</u>
振込手数料	0	770	<u>講師料振込手数料</u>
合 計	250,000	253,625	

※ 支出証拠書類等の写しを添付してください。

事業報告書

事業名：「骨髄ドナー助成制度」恵庭市創設記念 骨髄等移植に関する普及啓発セミナー

日 時：2023年11月7日（火）13：00開場 13：30～16：00

場 所：恵庭市民会館大ホール

参加者：約300名（来場者動員265名、スタッフ関係者約35名）

主 催：私たちのまちで骨髄ドナー助成制度を考える会

共 催：恵庭市・NPO 法人おはな

後 援：恵庭市教育委員会・恵庭商工会議所・北海道新聞社千歳支局・メディアコム・e-niwa

ねらい：道内自治体において初となる「骨髄ドナー助成制度」が創設されたことを記念し、骨髄ドナーと患者を取り巻く現状や課題の共有と、制度導入へのさらなる理解を深める機会として、講演会とトークセッション形式のセミナーを開催。

（恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金を活用して実施。）

概 要：講師講演（第1部）＋トークディスカッション（第2部）による2部構成。

- ・第1部は、笠井様のがん治療体験や、家族や周囲の支えの重要性などを交えて「がんがつなぐ足し算の縁」をテーマにご講演いただきました。
- ・第2部では、笠井様とのお縁にもつながった、ドキュメンタリー映像「いつものように」上映と映像監督でもある山田裕一郎氏、北海道骨髄バンク推進協会から畠山茂房氏をお迎えし、骨髄バンクの現状と課題の共有を図るほか、本会代表の白崎亜紀子が進行役として計4名によるトークディスカッションを通じて広く来場者へ「骨髄ドナーを支える環境づくり」の理解促進へとつなげるきっかけづくりが出来ました。

事前広報

- ・ポスター約200枚各所に掲示。チラシ5000部配布。
- ・北海道新聞（[9/29 記事掲載](#)、[11/5 記事掲載](#)）地域情報紙ちゃんと（[10/27 記事掲載](#)）、FM いーにわ（[いーにわプレス](#)）＋ラジオ告知、広報えにわ（[10月号特集記事](#)）
- ・わたまち SNS（Facebook ページ）等で告知。

別添広報資料：ポスター（チラシ）



「骨髄ドナー助成制度」恵庭市創設記念
骨髄等移植に関する普及啓発セミナー

がんがつかなく 足し算の縁

～特別講演～

笠井信輔 氏

フリーアナウンサー



東京都生まれ。
フジテレビのアナウンサーとして朝の情報番組「とくダネ！」を20年間担当後、2019年9月に33年勤めたフジテレビを退社し、フリーアナウンサーとなるが、2か月後に血液のがんである悪性リンパ種と判明。4か月半の入院、治療の結果「完全寛解」となる。現在、テレビ、ラジオ、講演、がん知識の普及活動など幅広く活動している。9月に、北海道新聞朝刊などで連載されたエッセーをまとめた「がんがつかなく足し算の縁」（中日新聞社）を出版した。

2023年11月7日（火）

開場13:00 開演13:30~16:00

場所：恵庭市民会館大ホール

入場
無料

SCHEDULE

13:30～第1部 特別講演

「がんがつかなく足し算の縁」 笠井 信輔 氏

14:25～休憩

14:40～ドキュメンタリー映像上映

「いつものように」（約10分間）

14:50～第2部 トークセッション

ゲストスピーカー：笠井 信輔

： 島山 茂房

： 山田 裕一郎

モデレーター：白崎 亜紀子



白崎 亜紀子

私たちのまちで骨髄ドナー
助成制度を考える会 代表



島山 茂房

北海道骨髄バンク推進協会
理事



山田 裕一郎

ドキュメンタリー映像作家



【申し込み方法】

スマホのカメラでQRコードを
読みとり、申し込みフォームに
入力してください。



講演会当日は手話通訳を予定しています。

お問合せ：090-8426-4063（三浦）

主催：私たちのまちで骨髄ドナー助成制度を考える会

共催：恵庭市・NPO法人おはな

後援：恵庭市教育委員会・恵庭商工会議所・北海道新聞社 千歳支局・(株)メディアコム・地域FM放送いーにわ

当日の様子 (写真)



経費（決算）

1 収 入

(単位：円)

項 目	金 額		説 明 (積算等)
	予算	決算	
まちチャレ交付	150,000	150,000	NPO 法人おはなの共催申請。
自主財源	100,000	103,625	わたまち寄付金より。
合 計	250,000	253,625	

2 支 出

(単位：円)

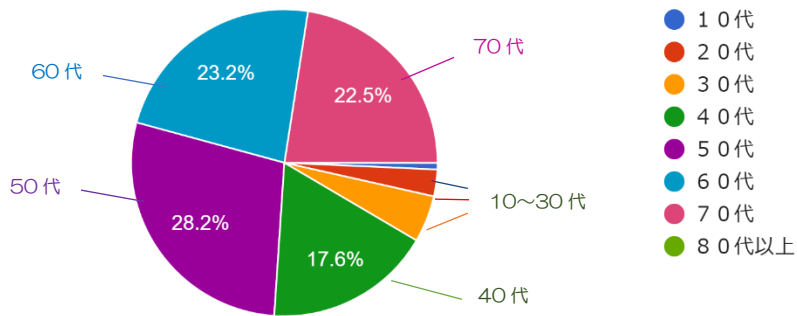
項 目	金 額		説 明 (積算等)
	予算	決算	
講師諸謝金	200,000	200,000	笠井信輔氏 講師料（旅費交通費・税込み）
広告宣伝費	34,000	38,453	チラシ印刷¥21,253+¥6,200 計¥27,453 各デザイン制作費¥11,000
通信費	3,440	420	郵送代（礼状・報告書送付等）
諸経費	12,560	13982	演者ケータリング（お弁当¥6,600、お茶 ¥648、謝金相当菓子折¥4,920 計¥12,168 消耗品等（スタッフパスケース、養生テープ 等¥1,814）
振込手数料	0	770	講師料振込手数料
合 計	250,000	253,625	

アンケート結果

142名 / 265名中（回答回収率53.6%）

年齢（年代）を教えてください

142件の回答



参加者年代別でみると50代がもっとも多く、60代、70代、40代と続きました。

10代~30代を合わせても8.5%と全体の1割弱の若い世代の参加にとどまりました。

職業を教えてください。（任意）

66件の回答

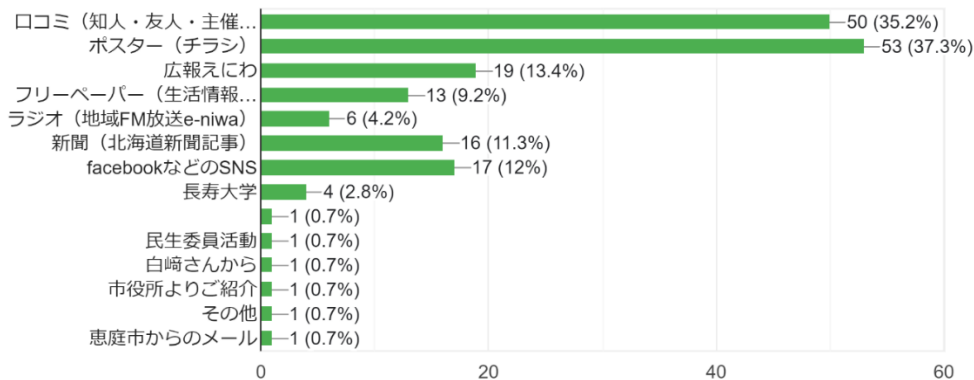


平日の開催だったこともあり、比較的自営業、自由業の方の参加が目立ちました。

ほか、公務員・主婦、看護師等の医療従事者等の参加も多い結果となりました。

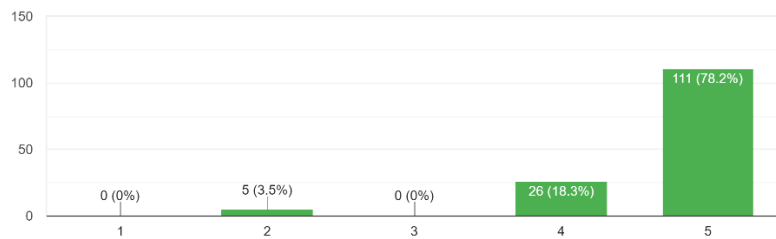
本セミナーを知ったきっかけを教えてください。（複数選択可）

142件の回答



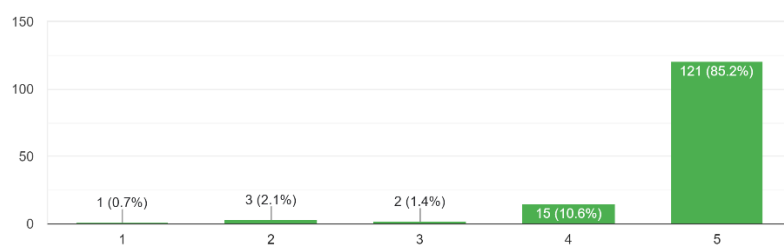
移植を取り巻く現状や課題について理解が深まりましたか？

142件の回答



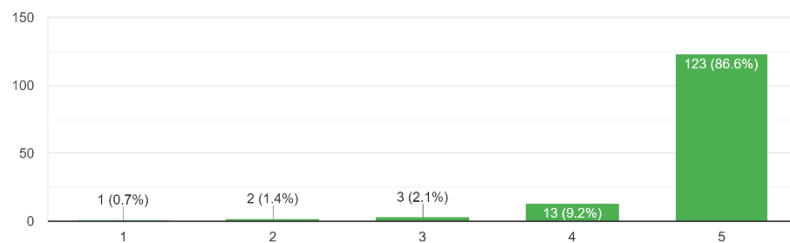
恵庭市や北海道での骨髄ドナー助成制度導入の重要性を感じましたか？

142件の回答



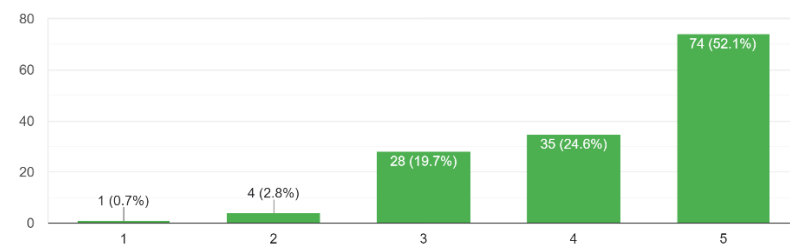
職場の休暇制度や、大学などでの公欠制度の重要性を感じましたか？

142件の回答



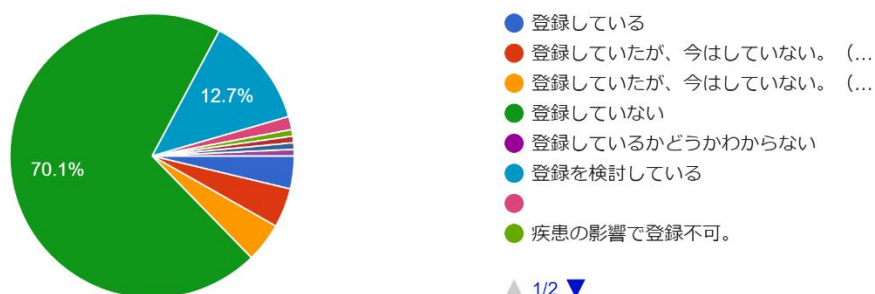
イベント全体の時間配分について教えてください。

142件の回答



骨髄ドナーの登録をしていますか？（任意）

134 件の回答



骨髄ドナーの登録をしていますか？（任意）

134 件の回答



第1部、映像上映、第2部の印象的な言葉や、セミナー全体についてのご意見ご感想等がございましたらご記入ください。91 件の回答から一部抜粋。

・笠井さん、貴重な時間ありがとうございました。輸血の大切さについて考えさせられました。トークもおもしろかったです。また、患者への励ましの言葉について「頑張らせる」のではなく相手の現状を理解し、共感すること。言葉というものは伝え方を変えることで印象が変わったり今まででどおりの励ましで相手がつらくなるということ言葉はとても難しいと実感しました。

・情報が盛り沢山でしたが、スムーズな進行でした。笠井さん講演最高でした。白崎さんの体験を社会変革のためにシェアしていただきありがとうございます。シリアスなテーマですが、山田さんの作風で心温まる何度も見たくなるシェアしたい映像でした。応援しています。

・1部、2部、ドキュメンタリー映像、全て貴重なセミナーでした。NPO おはなさんの活動も応援しています。私自身も血清内科 13 年つとめ、白血病、リンパ胚等、血液の病気と関わらせていただいていた。2025 年 4 月に少しでもガン患者さんが生活の質が上がることを目標とした訪問看護ス

セッションを恵庭市に開設する予定です。おはなさん、白崎さんのように地域に貢献できるよう頑張ろうとあらためて思いました。ありがとうございました。

- ・休暇制度大切だと感じました。少しでも多くの方々が「普通の生活」を送れたらと思います。
- ・第1部 QOL を上げる。生き血って素晴らしい。ドナー登録の数を増やしてマッチングする人をより多くしていく。第2部ドナー休暇制度+ドナー助成制度がセットで必要。
- ・本当に若い人たちの登録を増やすために今後もそれぞれの出来る事を頑張っていきたいと思えました。
- ・笠井さんの話が聴けて、骨髄バンクのことを考えるきっかけとなりました。実際に体験した方の声は、本当に心に響きます。トークセッションもとても良かったです。もっと時間をゆっくりととってもよかったのではと思います。
- ・笠井さんのお話がとても面白く、わかりやすく、ためになったので、もっと若い人（特に大学生くらい）に話を聞いてほしいと思えました。
- ・笠井さんのお話良かったです。白崎さんのラジオをよく聞いていたので元気になられてお会いできた事うれしく思います。笠井さんの道新でのコラムやインスタもよく見ていたので本当に元気になられてお会いできた事うれしく思います。恵庭にきてくれてありがとうございます。
- ・看護の仕事をしているので、「がんばってるね」など共感の声かけが大切なこと、QOL の大切さを実感しました。とてもためになる素晴らしい会でした。
- ・今日という日を迎えられたことしみじみと幸せであると感じました。バランスの良い講演会でした。ドナー休暇制度を知れて良かった。
- ・かたい怖いイメージのテーマを出演者の明るさと高校生など多世代のメッセージが伝わったことで、自分事として捉えられた。
- ・当事者、関係者の話はとても勉強になりました。若い世代への普及啓発は若い世代からの発信が大切だと思って。（千歳高校生の取組みの様な）
- ・若い方のドナー登録のために大人だけではなく、学校などでイベントや講演会開催が出来ると良いと思います。
- ・大変素晴らしい会でした。在住の札幌市でも同様に行っていただきたく強く思いました。
- ・患者さんの普段聞くことが出来ないお話を聞けたことが良かったです。移植に関わるものとして、改めて考えさせられることがあり、貴重なお話を聞くことができて良かったです。
- ・骨髄バンクに関する社会的知名度をこういった活動で発信して行く事がとても大事だと感じた。
- ・白崎さんの行動力で恵庭が道内第一号となったことは素晴らしい事だと思います。笠井さんの道新掲載ずっと読んでいましたが、生の笠井さんにお会いできてうれしかったです。
- ・一人でも多く骨髄ドナー助成制度の事を知る事が大切。話を聞いて良かった。
- ・全道の高校での上映会をお願いします。
- ・大変良かった。骨髄ドナーが広がって行く事を願っています。笠井さんの講演はしんどい事なのに、軽妙に話して頂きました。ドキュメンタリー映像は感動しました。
- ・まずは知る事として実りある会だったと思います。第2弾3弾やって欲しいです。
- ・わかりやすい講演ありがとうございました。多くの人が登録すれば良いと思います。子供たちに進めます。

・骨髄ドナーになれないのが残念です。家族・子ども・孫がドナーになると言ったらほめてやります。とても良い1日でした。ありがとうございました。

・がんに対する知識がありませんでしたが、とても分かりやすく解説して頂きました。医学の発達により昔に比べて良くなって来たことに驚きました。友人がステージ4だったのを克服したと聞いたことがあります、本当に治る病気になってきたのですね！骨髄も若ければ登録できたのに残念です。

- ・ドナー助成制度・休暇の必要性を感じた
- ・あたりまえの生活ができる事が幸せだと思います。自分も白血病患者だったので思います。
- ・お話しが聞いて良かったです。ドナー登録したいのですが、年齢的に無理なので残念です。
- ・ドキュメンタリ・トークセッションもとてもよかった。
- ・体験を通して患者さんの辛さが分かりました。年齢的にバンクの登録は不可能ですが、今回の知識を家族に伝えたいと思います。笠井さんの講演楽しく勉強になりました。
- ・笠井さんの講演もっと長く聞きたかった。ドナー登録を55歳から60歳に延長しては？
- ・啓発セミナーは可能な限り回数を多く開催して欲しい。市の広報等でも教室をすべき。
- ・娘45歳が骨髄ドナーです。今日の講演で理解が深まりました。
- ・改めてドナー登録の必要性を強く感じた。ありがとうございました。

これからますます頑張ってください。民主主義の基本です。イベント全体の時間が足りなかった。

・笠井さんのお話を聞いてQOL=クオリティ・オブ・ライフという言葉を知りました。療養生活と日常生活の質の向上、ストレスを減らす事が大切な事を知りました。(制吐剤) 支持療法 頑張ってる人に「頑張ってる」というのは酷なので「頑張ってますね!」「頑張りましたね!」と声を掛けている看護師さんのお話が印象的でした。笠井さんのお話を直接聞いて本当によかったです。とかダネ!を見ていたので、お元気そうで何より嬉しいです。

・ドナーを増やすためには平日の午後の講演は厳しいと思う。とてもよい講演だと思うので、大学等の開催等今後検討して欲しいです。(されてると思うのですが…もったいない。)

励ましではなく共感が大切なんだなぁと感じました。目標に出来る人がいることも支えになるんだなぁ。笠井さんは色んな人々を守るために戦ってきた、戦っている人なんだなぁと…。素晴らしいこの講演会に参加できて今日一日と関係者の方々に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

・笠井さんの話をもっとききたかった。お話がとてもすばらしく感動的でした。人は本当に治癒能力がすごいこと、命のこと、とても心にしみました。白崎さんががんばっている姿をずっと見てましたので、命をつないでくれたこととてもうれしく思っています。今日、お誕生日おめでどうございました。

・骨髄バンクの登録年齢の上限を知り、本日集まった方々は年齢を既に超えた人が多かったのもう少し若い年齢にアピール出来るといいなと思いました。学校や若者が集うイベントでの啓発セミナーをどんどん行なってください。応援しています。

とても勉強になりました。若い人にも伝えていきたいです。笠井さん又お会いできたらと思いました。今回の講演を聞いたドナー登録をしたいと思いましたが、残念ながら年齢制限でできないのが残念です。20代の子供達に背中を押してみようと思います。

・とても貴重なお話が聴けて勉強になりました。人々に広く知ってもらうにはドナーの方、移植を受

けた方の話がどういったかたちでも良いので聞けるようになればよいと思います。体験談はとても心にささりました。ありがとうございました。また笠井さんのお元気な顔や声が聞きたいです。新聞のコラムも毎回楽しみにしてました。

・自分は年齢で登録できないタイミングになってしまいましたが、40代に試しにプラセンタ注射を受けたことがあります。処置室で針が肌に刺さる前に「これから献血や輸血ができなくなります」と言われました。ドナーの不足を解消するための一助として安易な美容目的での若年層への注射はお勧めしたくないなと思いました。病院や医師への啓発なども今後必要かと思いました。

・「普通に生活したい」という言葉。夜は気持ち的に辛くなる、という思いを聞いて良かったです。病院に勤務しておりますが、今後のケアに活かしていきたいです。白崎さんお誕生日おめでとうございます!!お互い50才になりましたね。また病院でお会いしましょう。

・骨髄バンクのことが知れて良かったと思います。日々進化している医療やバンクの課題などがよくわかりました。活動している方が素晴らしいと思います。これからも続けてください。今日はありがとうございました。

・実際の生活の様子がよく理解できました。今後も活動に期待しています。

・とても素敵な時間になりました。知ってたこと、知らなかったこと、当事者の気持ちや家族の気持ち、とても伝わりました。私もガンになり3年がたちました。治療薬の副作用で苦しみましたが、今生きていることに日々かんしゃしています。たくさんのありがとうを、おくります。

・とても良い講演会、とても楽しく、ポイントはちゃんとおさえて良かったです。

今日この講演会に来て本当に良かったです。知識として知らなかった事、知る事ができました。職場の方にも助成について話してもらいたいと思いました。

・体験談等、貴重なお話ありがとうございました。母をリンパ性白血病で亡くしているので、とても興味持って聞かせていただきました。

・とても内容あるセミナーでしたがその分短くて残念。2回に分けても良いくらいの内容でした。笠井さん、講演をおききしたかったので恵庭市に感謝です。まだまだ話し足りないと思いますのでまた来てください。QOLの大切さは両親を病気で見送りましたので痛感しております。(両親はがんではなく糖尿病でパーキンソンでしたが)今後、自分や義両親、夫、又、世の中の方々のために自分ができることは何か考え実行し少しでも悔いのないように生きていきたいと思います。

時間が足りない。笠井先生の話は大変参考になりました。

まとめ総括

経験談を交えた講師講演とトークセッションによって、広く来場者へ「骨髄ドナーを支える環境づくり」の重要性の理解促進や、ドナー助成制度の活用および企業等の休暇制度導入に向けた機運醸成へとつなげることが出来たものと考察します。また、若い世代に対するドナー登録の働きかけや、骨髄等移植についての普及啓発ならびにドナー助成制度の理解促進につなげる周知広報等を継続し、1人でも1秒でも早く、誰かの命を救う可能性のあるドナー登録への理解促進へとつなげるために、日本赤十字社や、骨髄バンク、恵庭市と連携して情報受発信を高めていくことが重要だと考えます。